

雨水あつめをしよう。

- それぞれに準備した容器を持って校庭に出て思い思いに雨水集めをさせる。
- ずいぶんどろが入っちゃった。川の水はとりにくいなあ。
- この水たまりはにごっている。砂や小石もまざっている。
- どうしてこの水たまりの水はきれいなんだろう。
- 校庭を自由にかけまわり自分の好きな場所から集めてきた。

雨水のくらべっこをしよう。

G

集めた  
雨水を  
調べて  
発表す  
る。

- せんせい、あのね、これは土いるんだけど、どろがいっぱい入っていると思う。
- せんせい、ぼくのは先生のと同じだ。川の水をとってきたのですか。
- せんせい、あのね、ふってくる雨はなかなかたまらなかつたよ。きれいな雨水があったよ。のめるかな。
- せんせい、小石も入っているよ。
- ほとんどがどろ水で、流れる水や水たまりの水には土がまじることは確かめられたようである。

<本時のねらい> 3/3

雨あがりの校庭に出て、晴れた日の空の様子、水たまりや水の流れた跡を観察して雨の日の様子と違っていることに気付かせる。

雨あがりの校庭の様子をながめてみよう。

<ベランダから>

H

雨あが  
りの空  
や地面  
の様子  
を見る。

- 青空で明るいな。
- 水たまりが少しある、すじが見える。
- 雨水は太陽にすいこまれたと思う。
- 土にしみこんだよ。
- 気付いたことを自由に話し合わせてから校庭に出した。

水たまりや、雨水の流れた跡を調べよう。

I

水たま  
りの跡  
を観察  
する。

- あとがついている。
- 土がふにゃふにゃしている。だんごが作れるみたいだ。
- 水は空にすいこまれたんだ。